

2024年2月16日

各位

会社名 ベステラ株式会社
代表者名 代表取締役社長 本田 豊
(コード番号: 1433 東証プライム)
問合せ先 執行役員企画部長 池田 真也
(TEL. 03-3630-5555)

2024年1月期 通期連結業績予想の修正(上方)に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、2023年9月8日に公表いたしました2024年1月期の通期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年1月期 通期連結業績予想数値の修正(2023年2月1日~2024年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	210	286	195	22.05
今回修正予想(B)	9,300	230	420	285	32.16
増減額(B-A)	1,300	20	134	90	
増減率(%)	16.3	9.5	46.9	46.2	
(ご参考)前期実績 (2023年1月期)	5,458	△215	△94	△64	△7.33

2. 修正の理由

第3四半期以降、プラント解体の豊富な工事需要を背景として受注高は過去最高水準で推移しており、また、最重要課題である人材(工事監督)の採用が順調に推移したことで、完成工事高が想定以上に進捗いたしました。その結果、売上高は業績予想を上回って着地する予定であります。利益面においても、経営戦略上、売上規模の拡大による利益の安定化を図る目的で受注した低利益工事や、受注量が増大する中で利益率の悪化する工事もありましたが、増収効果により、低利益工事の影響や販売費及び一般管理費等の費用を吸収し、また、保険解約金の返還等もあったため、業績予想を上回って着地する予定であります。

その結果、売上高を1,300百万円(16.3%)上方修正し、営業利益を20百万円(9.5%)、経常利益を134百万円(46.9%)、親会社に帰属する当期純利益を90百万円(46.2%)上方修正することといたしました。

今後についても、安定した利益が見込める大型の工事受注の獲得や原価管理の徹底、それに伴う人員の確保等を積極的に進めてまいります。

また、受注残高は過去最高水準となっており、引き続きさらなる工事の受注獲得を進め、規模による利益の安定化を図るとともに、施工人員の積極的な採用、A Iを含めたI T技術の活用による見積もりや工事原価管理の精度向上を図り、脱炭素アクションプランに掲げた2026年1月期までに売上高12,000百万円、営業利益1,200百万円の達成に向けて着実に事業を推進してまいります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上